

市長記者会見資料

観光振興課

菊池の新看板グルメお披露目会

菊池市では、菊池温泉街を再生し、にぎわいを取り戻すため「菊池温泉街リブランディング事業」を推進しています。この度、本事業の一環として進めてきた『観光誘客へ向けた新看板グルメ』の開発が完了し、メディア関係者向けのお披露目会（第一弾）を初開催します。本取組は、菊池温泉を「目的地として選ばれる温泉地」へと再構築するため、産・官・学・金・民が連携して進めてきたものです。

■開催日 令和8年2月12日（木）午後2時～4時

■場 所 菊池市生涯学習センター 2階 調理室、小研修室1

■内 容 菊池市は、菊池川流域日本遺産に選ばれ2000年以上にわたる米作りの歴史を誇る「菊池川」や、菊池溪谷に代表される『水』とともにいきるまちです。菊池溪谷を源とする清らかな水は、肥沃な大地を潤し、良質なお米をはじめ四季折々の農畜産物を育んできました。今回開発されたグルメは、こうした水と風土をコンセプトに、菊池の物語を一皿に込めて作られました。菊池を訪れる目的となるグルメとして、食を通じた温泉街の魅力向上につなげていきます。

■主 催 菊池市



市長記者会見資料

観光振興課

「花童 & はつ喜」 定期公演

本市の「ふるさと菊池応援大使」である「一般社団法人 舞踊団花童 & はつ喜」が今年も菊池市にて定期公演を開催します。

- 開催日 ①令和8年2月21日（土）午後7時～午後8時（第2回）
②令和8年3月21日（土）午後2時～午後3時（第3回）

- 場 所 ①旧松倉家住宅（菊池市隈府 1329）
②菊池松囃子能場（菊池市隈府 216-2）

- 観覧料 無料

- 主 催 一般社団法人 舞踊団花童 & はつ喜 TEL：080-8589-5920

- 協 力 菊池市観光振興課



過去の開催時の様子

市長記者会見資料

観光振興課

竜門ダムワカサギ釣り大会

菊池市の竜門ダムで、「第2回竜門ダムワカサギ釣り大会」を開催します。

- 開催日 令和8年2月21日（土）午前6時～午前11時
- 場 所 菊池市竜門ダム一帯（菊池市龍門910番地）
- 参加料 中学生以上1,500円（遊漁券含む）
- 内 容 釣ったワカサギの総重量を競います。上位入賞者には賞品を準備しています。
 - ①受付・競技開始 午前6時～午前10時
 - ②計 量 午前10時まで
 - ③表 彰 午前10時30分～
- 主 催 竜門ダム周辺地域活性化推進協議会（菊池市観光振興課内）
- 後 援 菊池川河川事務所、菊池川漁業協同組合
- 協 力 山本釣り具センター



昨年度開催時の様子

SMELT FISHING TOURNAMENT at.RYUMON DAM



ワカサギ釣り大会

2026/2/21^土 竜門ダム一帯 **少雨決行**
(菊池市龍門910)

6:00～▶受付・競技開始

～10:00▶計量 10:30▶表彰

入賞者には景品を授与します!

参加費 1人1,500円 ※遊漁券含む
※中学生以下は無料

申込方法 二次元コードから事前にお申し込みください。【申込期限:2月14日(土)】

※申し込みの際にいただいた個人情報は本事業以外で使用いたしません。



釣ったワカサギは
会場で揚げて
味わえます!



おにぎりと
豚汁付き



※イメージ

注意事項

▶釣り場については後日菊池市のホームページで詳しい案内を行います。▶釣具は各自で持参してください。▶競技中は必ずライフジャケットを着用してください。▶受け付けは、会場のロンロン館にて当日行います。▶順位はワカサギの総重量で計算します。▶競技中の事故などに関しては各自の責任とします。▶エンジン付きの船釣りは禁止です。▶荒天時や斑蛇口湖の水位によっては中止する場合があります。中止のお知らせは前日17時に菊池市のホームページで行います。

主催 竜門ダム周辺地域活性化推進協議会 TEL.0968-25-7223 (菊池市観光振興課内)

協力 山本釣具センター **後援** 菊池川漁業協同組合、国土交通省菊池川河川事務所

この事業は、一般社団法人九州地方計画協会の支援を受けて実施しております。

市長記者会見資料

都市整備課

第9回菊池市景観まちづくりシンポジウム

菊池市では美しい自然を後世に引き継ぐため、菊池市景観条例を定めるなど自然景観の保護・形成活動の推進に取り組んでおり、本シンポジウムはその一環として開催しております。平成27年から開催しており、これまで多くの人に参加しています。

シンポジウム前にまち歩きをした後、より良い景観を創り出すための方法や取組などパネルディスカッション等を通して皆さんと一緒に考えます。（参加費無料、申込不要です。）

■日時 令和8年2月28日（土） 午後2時～4時（まち歩きは午後1時～）

■場所 中央公民館大研修室（菊池市隈府872番地1）

■パネルディスカッション「デジタルアーカイブで蘇る隈府のまちなか景観」

コーディネーター：田中尚人様（熊本大学大学院先端科学研究部准教授）

パネリスト：柴田祐様（熊本県立大学環境共生学部教授）

狩野唯様（まちのたねラボきくち 代表 / まるかファーム 代表）

甲斐友彦様（tate. base）

鷺崎有紀主任主事（菊池市中央図書館）

江頭実 菊池市長

■同日開催 「第11回身近な風景自慢フォトコンテスト」入賞作品発表および表彰式、作品展示

「ガーデニングコンテスト2025」作品展示

■主催：菊池市

※詳しい内容は別紙チラシ参照ください。



第9回 菊池市景観まちづくりシンポジウム デジタルアーカイブで蘇る隈府の まちなか景観

令和8年2月28日(土) 14:00~16:00

菊池市生涯学習センター(キクロス) 2階大研修室

(菊池市隈府872番地1)

※シンポジウム前に隈府まち歩きを行います。
参加を希望される方は13:00までにキクロス正面入口へ
お集まりください。

【プログラム】

参加費無料
事前申込不要

14:00 開会・挨拶

14:10 第11回身近な風景自慢フォトコンテスト入賞作品表彰

14:30 話題提供 狩野唯(まちのたねラボきくち / まるかファーム)

甲斐友彦(tate.base)

鷺崎有紀(菊池市中央図書館)

15:00 パネルディスカッション

(コーディネーター)

田中 尚人(熊本大学大学院先端科学研究部准教授)

(パネリスト)

柴田祐(熊本県立大学環境共生学部教授)

狩野唯(まちのたねラボきくち 代表 / まるかファーム 代表)

甲斐友彦(tate.base)

鷺崎有紀(菊池市中央図書館)

江頭 実(菊池市長)

【お問い合わせ】 菊池市役所都市整備課
TEL: 0968-25-7242

〒861-1392 菊池市隈府888番地
FAX 0968-25-5398
Email: toshiseibi@city.kikuchi.lg.jp

くらし応援めぐるん券事業

米などの食料品の物価高騰の影響を受ける市民への支援として、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、菊池市内共通商品券「めぐるん券」（以下「商品券」）を、菊池市民一人当たり 10,000 円配布いたします。これにより生活負担への軽減を図ると同時に、地域内での消費を喚起し、エネルギー価格高騰等により厳しい経営環境にある中小企業・小規模事業者支援に繋がります。

■配布対象者 令和 8 年 1 月 1 日（基準日）現在で菊池市の住民基本台帳に登録されている者

■配布期間 令和 8 年 3 月上旬より順次、対象者の属する世帯の世帯主宛てに郵送（対面受取）にて配布する。

■商品券の内容 菊池市内共通商品券「めぐるん券」
対象者 1 人当たり 1,000 円券を 10 枚配布。
※10 枚の内訳は赤券（個店限定券）5 枚、青券（全店共通券）5 枚。

■使用期限 令和 8 年 7 月 31 日（金）

■取り扱い店舗 めぐるん券取扱店舗については、菊池市商工会のホームページに掲載
HP: <https://kikuchi-come.jp/megurun2022>



市民のくらしを応援

めぐるん券を配布します!



コメをはじめとした物価高騰の影響を受ける市民への支援として、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、市内共通商品券「めぐるん券」を1人当たり1万円分配布します。

また、「めぐるん券」の配布により、地域での消費を喚起し、エネルギー価格高騰などで厳しい経営環境にある中小企業や小規模事業者の支援を図ります。この機会に、ぜひご利用ください。



1人当たり 1万円分

内 訳 赤券(個店限定券)5枚、青券(全店共通券)5枚

配布対象者

令和8年1月1日現在で、市の住民基本台帳に登録されている人

配布方法

令和8年3月上旬より順次、対象者の属する世帯の世帯主宛てに郵送(対面受け取り)。

取扱店舗

市商工会のホームページでご確認ください。右下の二次元コードから見る事ができます。

使用期限

令和8年7月31日(金)

※期限を過ぎた商品券は使用できませんのでご注意ください

ご利用時の注意点

- ▶ 券面額以下の決済の場合、おつりは出ませんので現金と組み合わせてご利用ください。
- ▶ 商品券・ビール券・ギフト券・プリペイドカード・はがき・切手などの他、菊池市指定対象外商品は購入できません。
- ▶ 店頭でのみの使用とし、仕入れや掛け売り・掛け買い(ツケ)には使用できません。

問い合わせ先

【事業全体について】 商工振興課 ☎0968(36)9720
【取扱店舗について】 市商工会 ☎0968(25)1131

使えるお店はこのぼり旗が目印!



取扱店舗



取扱店募集!

菊池市内共通商品券「めぐるん券」の取扱店を募集しています。希望する事業所は、市商工会までお問い合わせください。

市長記者会見資料

商工振興課

きくち未来創造塾＜第四期＞修了式

本市では、地域課題からローカルビジネス創出を目指す「きくち未来創造塾」を令和4年度に創設しました。これは、地域に人が住み続けるために、ビジネスを活用しながら新たなビジネスモデルを創出する地域の担い手を育成し、産官学金が連携した組織体制によって、地域課題の解決と地域経済活性化の実現を図ることを目的としています。

この度、未来創造塾4期生が、大学教授や専門家による講義やケーススタディなど全14回の講座を修了したため、以下のとおり修了式を開催します。なお、式では塾生によるビジネスプランの発表などがあります。

■日 時 令和8年3月18日（水） 午後2時～

■場 所 菊池市中央公民館（KiCROSS） 2階 大研修室

■出席者 菊池市長 江頭 実（きくち未来創造塾長）
熊本大学 副学長・教授
研究開発戦略本部 地域連携戦略部門長 ^{かなおか} 金岡 ^{しょうご} 省吾
連携及び協力機関・塾生12名 他

■内 容	（1）開会	午後2時00分～
	（2）主催者・来賓あいさつ	2時05分～
	（3）経過報告	2時20分～
	（4）塾生最終プレゼンテーション	2時30分～
	（5）修了証授与	3時35分～
	（6）トークセッション	3時50分～
	（7）閉会あいさつ・閉会	4時55分～



＜第三期＞修了式の様子

きくち未来創造塾2025<第四期>

ー菊池の“いま”を知り、新たな事業にチャレンジ!ー

これからの地域づくり

(国土形成計画、地方創生)

地域課題の解決とビジネスの両立

- ⇒ 地域と企業がwin-winの関係性へ
- ⇒ CSV(共通価値の創造)
ソーシャルビジネス、SDGs…



地方創生とは何か？

～ヒトゴトではない事実～

国では、東京の一極集中を是正し、地方の人口減少に歯止めをかけ、それぞれの地域が特徴を生かした自律的で持続的な地域社会をかたちづくることを目的に「地方創生」を強力に推進しています。

本市では、全国平均より早いスピードで人口減少が進むと予測されています。そのため、内需依存型の経済構造を有する本市にとって、地域経済に大きなダメージを与えることが明らかになっています。

こうした社会情勢の中、塾生一人一人が地域課題をビジネスで解決していくことが、地域と企業のwin-winの関係性を構築することとなり、本市全体の価値を高め、「地方創生」の実現につながっていくものと確信しています。

地域の中から新たな価値を

人口減少が進む中、地域の中から新しい価値を生み出す内発型のイノベーションとして、事業承継や第二創業への注目が高まっています。自社の強みを生かして地域課題を解決する新たな仕事を創りだしましょう！

新たな時代に必要とされる仕事とは

新型コロナウイルスが大きく時代を変えようとしています。こうした中で、これからの新たな時代に求められる仕事とは何かを考えていきましょう。

CSV・SDGs・ローカルイノベーション…
未来に向けて、新たな一歩を踏み出そう！

期 間 2025年7月～2026年3月【全14回】

隔週火曜日をベースに概ね14:00～17:00
※詳しくは裏面をご覧ください

定 員 12名(場合によっては書類審査等あり)

- 対 象
- ▶「自分を変えたい!」「菊池を変えたい!」という意欲のある方
 - ▶菊池市在住または市内に事業所がある方
 - ▶全ての講座を受講できる方(やむを得ない場合除く)
 - ▶20歳以上45歳以下の方

申 込 2025年7月1日(火)<必着>

受講料 10,000円/期

会 場 菊池市生涯学習センター KiCROSS、菊池市役所本庁舎会議室

主 催 | 菊池市
熊本大学(研究開発戦略本部 地域連携戦略部門)

連 携 | 熊本県信用保証協会
日本政策金融公庫熊本支店

協 力 | 菊池市商工会、熊本銀行菊池支店
熊本第一信用金庫菊池支店
肥後銀行菊池支店

後 援 | 九州財務局

お問い合わせ先

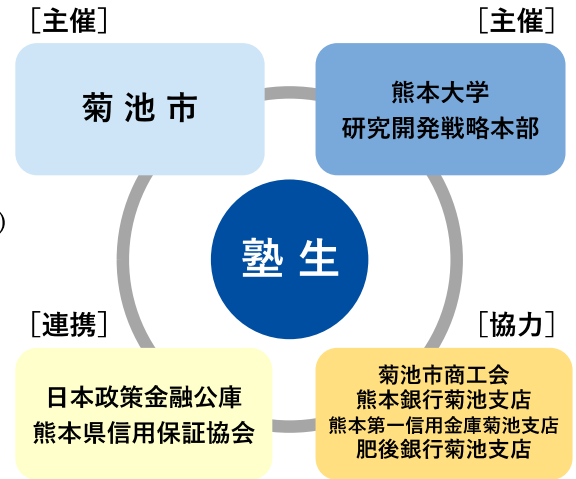
菊池市役所 経済部 商工振興課
TEL.0968-36-9720 FAX.0968-25-1123
E-mail:shoukou@city.kikuchi.lg.jp

「産学官金」が一体となった支援体制

「きくち未来創造塾」の運営については、菊池市と、CSV、ソーシャルビジネスの分野におけるビジネスモデルの創出で先進的なノウハウを持つ熊本大学 熊本創生推進機構 金岡 省吾 教授の協力を得て、金融機関や経済団体からの支援をいただく中で、「産学官金」が一体となった支援体制を構築し、塾生によるビジネスプランの立案を全面バックアップします。

金岡 省吾氏 (熊本大学副学長・教授、研究開発戦略本部地域連携戦略部門長)

千葉大学大学院園芸学研究科修了。都市銀行系シンクタンクにて国土・地域政策、地域経済政策の調査研究に従事しつつ、室蘭工業大学大学院(社会人枠)にて博士号取得。富山大学にて地域定着の教育(COC+事業)や地域課題をビジネスで解決するCSV創出塾のシステムを開発。2016年から田辺市、県内では2020年から八代市にノウハウを移転以降、阿蘇、天草、玉名、菊池、山鹿にてCSV創出塾を展開中。2021年より熊本大学へ赴任し、2023年4月から熊本大学副学長に就任。



項目

Step 1

【開講式・オリエンテーション】
・CSVとは
・企業が生き残るために

Step 2

・新たな地域活性化論とは
・地域の課題、
自社の課題とは

Step 3

・先進事例から学ぶ
ビジネスモデルとは

Step 4

・地域課題の解決と
ビジネスの両立

Step 5

・ビジネスプランの構築
・プレゼンテーション能力向上

Step 6

修了式

カリキュラム(予定)

- | | | |
|----|--|--------------------------------------|
| 1 | 7月15日(火) 14:00-17:00
オリエンテーション | 熊本大学副学長 金岡省吾 氏
ほか |
| 2 | 8月1日(金) 14:00-17:00
開講式 | 熊本大学副学長 金岡省吾 氏
菊池市長 江頭実 ほか |
| 3 | 8月26日(火) 14:00-17:00
癒しの里戦略(仮) | 菊池市長 江頭実 ほか |
| 4 | 9月9日(火) 14:00-17:00
人口減少が引き起こす地域課題 | 熊本大学副学長 金岡省吾 氏
ほか |
| 5 | 9月26日(金) 14:00-17:00
姉妹塾の取り組み(地域課題) | (株)日向屋 岡本和宜 氏 |
| 6 | 10月7日(火) 14:00-17:00
姉妹塾の取り組み(コミュニティ) | (同)如月 片山渉 氏
うぶとも 上野智美 氏 ほか |
| 7 | 10月24日(金) 14:00-17:00
超高齢社会ビジネスの可能性 | 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)
岩名礼介 氏 |
| 8 | 11月5日(水) 13:30-16:30
里山農業を起点に地域の未来を考える | (株)パストラル 市原幸夫 氏 |
| 9 | 11月21日(金) 14:00-17:00
子育てビジネスの可能性 | (一社)くま川スポーツアカデミー
松嶋純也 氏 ほか |
| 10 | 12月9日(火) 14:00-17:00
姉妹塾の取り組み(バリューチェーン) | (有)榎本家具店 榎本将明氏
Partida hair 田中謙吾氏 |
| 11 | 1月14日(火)「演習① ～1行コンセプト～」 | |
| 12 | 2月3日(火)「演習② ～3行コンセプト～」 | |
| 13 | 2月24日(火)「演習③ ～中間プレゼン～」 | |
| 14 | 3月18日(水) 14:00-17:00
・最終プレゼンテーション
・修了証授与 | |

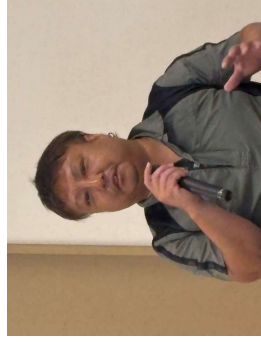


きくち未来創造塾 第四期生

No.	氏名	事業所名	業種等
1	神尾 俊行	株式会社菊鹿資材	資材販売
2	杉本 翼	木編BOOKS	小売
3	ダイロフ 美香	七城走ろう会	スポーツ推進
4	西口 博和	Kappy&Farm	農業
5	福田 光	株式会社seafour	福祉
6	畑岡 誠也	ルートの森株式会社	経営コンサル
7	花田 慧吾	Linkbridge合同会社	教育・広告業
8	水上 明子	菊池市中央図書館	事務
9	村上 牧子	みちくさ	小売・飲食
10	森上 翔太	株式会社そごう保険SHOP	保険
11	吉田 黄司	美容室 海と空	美容・飲食
12	渡邊 博文	ひろふみ農園	農業

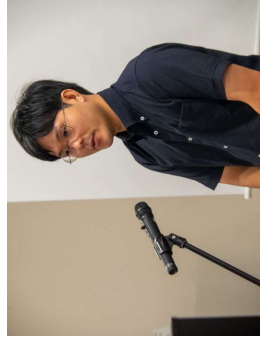
神尾 俊行（かみお としゆき）【(株)菊花資材／資材販売】

七城町出身。現在は、野間口で農業関係の資材販売を行っている。業界（農業）自体が平均年齢72歳という非常に高齢化が進んでいる現状がある。そのため、熊本県にとどまらず、佐賀県や福岡県へと販売拠点を広げて営業を行っている。また、農業者だけでなく、資材販売店を行っている同業者の高齢化も進んでおり、販売店もどんどん少なくなっている。そんななか自分の会社が若い世代を揃えて、知識を豊富に育てていくかが今後生き残っていきけるかの焦点になってくのではないかと考えている。



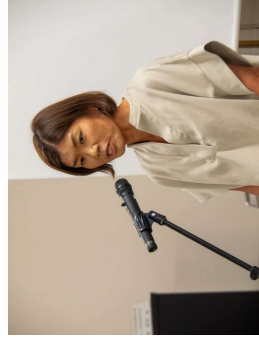
杉本 翼（すぎもと つばさ）【木編BOOKS／小売等】

菊池市在住で書店を営んでいる。業界の現状は、本を読まない時代かつ本を買う方もインターネットで買う時代になり、実店舗を持つ本屋の廃業が増えてきている。地域でも本屋がないというところも出てきている。これまでカフェの一角で間借りで低リスクな形をとってやってきたが、しっかりと自分の店舗を持ちたいという気持ちがあり、9月から本屋を始めた。人口減少と本の需要が減っている中で、どうしたら続けていけるのかを考えている。



ダイロフ 美香（だいろふ みか）【七城走ろう会／スポーツ推進】

菊池市出身。スポーツ推進とJSP（放課後体育）を行っている。地域の子供たちも減っているうえ、体を動かす子供たちも少なくなっているという課題を感じている。中学生から陸上を始め、実業団にも所属していたので、自分で経験したことを生かし、地域のために何かできればと思い、今回未来創造塾へ参加した。イギリスに6年いたこともあり、英語も少しできるので、こうした経験も絡めながら、楽しくやっていければと思っている。



西口 博和（にしぐち ひろかず）【kappy&Farm／農業】

七城町で農業を行っており、主に、お米、白菜、紫キャベツ、スイートコーンを栽培している。2年前からは赤いとうもろこしの栽培や最近は、インスタグラムを活用したスイートコーンの販売を開始している。そのほかにも、無印良品とコラボ商品の販売やグラスジェムコムを活用したアクセサリー作りにも新しく取り組み予定。現在も積極的に新しいことに取り組んでいる段階であるが、来年に向けてもいろいろと考えてやっていきたい。



福田 光（ふくだ ひかる）【(株)seafour／訪問介護】

高齢者分野の福祉の仕事をしている。業界の課題としては、低賃金、人手不足、重労働というマイナスなイメージがある。実際に、人が集まらなかったり、離職者・転職者も多かったりしている現状がある。障害福祉の分野にも関心があるので、色々な分野で繋がりがながら、補い合えるような事業が出来ないかと考えている。また、団塊世代の方が利用者となってきて、ニーズが多様化している状況である。色々な業界内のアイデアを取り入れながら、新しい事業が出来ればと考えている。



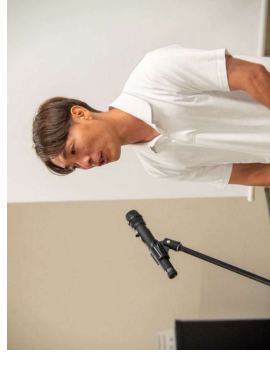
畑岡 誠也（はたおか せいや）【ルートの森(株)/経営コンサルティング】

玉名市出身。今まで、戦略構築のコンサルタントを主として行っており、企業が大きな利益を得れるようにと意識して事業を行ってきた。一方で、人口減少時代となり、企業の在り方も変化してきている現状がある。そんななかではあるが、5年ほど前から菊池市へ足を運んでいる中で、菊池市を拠点に農業や哲学（対話を通じた場創り）を軸とした新たな事業を模索中である。色々な人とのご縁の中で、未来創造塾を知り、今回参加することで、様々な方と学び、実践に繋がっていききたい。



花田 慧吾（はなだ けいご）【Linkbridge (同) /教育・マーケティング】

菊池市出身で、現在は、菊池市の地域資源と物語性を活かした「プロジェクト」の構築に取り組んでおり、古民家を活用した体験型民泊や、AR・NFC技術を活かしたまち歩きコンテンツなど、デジタルとローカル資源を融合した地域ビジネスを開発中。加えて、マーケティング事業の一環として鳥取県米子市での学童事業や教育プログラムにも携わっており、地域に根ざした実践と持続可能な仕組みづくりを目指している。未来創造塾では、同じ地域でチャレンジする方と対話を通して、産官学での連携しながら、地域に根ざした事業の磨きこみと協働のきっかけを得たいと考えている。



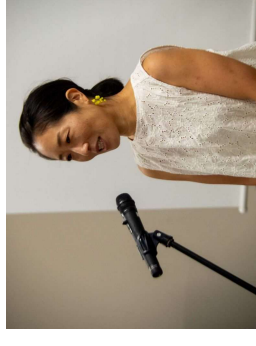
水上 明子（みづかみ あきこ）【菊池市中央図書館／図書館事務】

菊池市出身。現在は、菊池市中央図書館で勤務。本来、図書館は、本の借り貸しだけではなく、地域課題の解決をしていく場である。本市の図書館の業務の中にも、ビジネス支援サービスがあるが、うまく機能していない現状がある。地域に入っていないかなければ、現状を知ることできないし、本来に必要なとされている情報や支援はなにがあるのか、地域課題解決のために何ができるのかを未来創造塾でしっかりと勉強していきたい。



村上 牧子（むらかみ まきこ）【みちくさ／小売・飲食】

7年前に神奈川から移住し、現在は夫婦で農業を行っている。今後は、独立して野草茶の製造販売等を行いたいと考えている。農業の業界では、PRも積極的に行ってきたが、まだまだ菊池市には、気づかれない宝物がたくさんあるので、地域資源をしっかりと活用しながら、事業化していきたい。また、菊池のまちなかで店舗を持ちたいという思いもあり、人が集えるようなコミュニティの場として機能させていきたいと考えている。未来創造塾を通じて、一人では思いつかない視点を得たい。



森上 翔太（もりがみ しょうた）【そうごう保険SHOP／保険】

菊池市出身。総合保険ショップ勤務。人口減少は保険業界でも一番の課題になる。実際、高齢化に伴い、免許返納する方も増加していて、車の保険も減ってしまっている現状がある。また、自分通っていた小中学校は廃校になって今は無く、同級生も校区に住んでいない人がほとんど。このまま人口減少によって、学校がないとその場所に帰ってこないという危機感がある。菊池市がそのような場所にならないように、子供たちのためにも人ごとどまる、そして集まるような地域にしていきたい。その結果、仕事へと繋がるような取り組みをしていきたい。



吉田 黄司（よしだ こうし）【海と空／美容・飲食】

天草市出身。現在は、泗水町で美容室、温泉街でカフェ＆バーを行っている。美容業界の課題として、1番は、若手が育たないことであると言われている。また、もともとは美容（おしゃれ・きれいになること）がメインであったが、現在は、高齢化により、介護美容の需要が増えていて、デイケアへの訪問カットをしている。今後は、美容業をどのようにやっていくか、ターゲットはどこにするかが分かれ目になってきている。多くの人に携わる仕事なので、それを生かして「対話」を通じて、色々な人生観を次世代へ伝えていければと思っている。



渡邊 博文（わたなべ ひろふみ）【ひろふみ農園／農業】

菊池と旭志で農業を11年間を行っている。業界の課題としては、人手不足と高齢化であるが、高齢化に特化してみると、機械代の返還であったり、農地の問題であったり農家によって課題の要因が異なるため、非常に難しい部分がある。個人としては、事業の規模拡大していきたいので、人手が問題になってくるが、人手を募集が出来ない部分もあるので、大きなスケールでやっていくためにどのような方法がいいのかを検討している。また、子育て世代なので、子供たちのどうやってかっこいい仕事をさせていけるか未来創造塾を通して模索していきたい。



市長記者会見資料

学校教育課

プラチナ「森の学校・きくち」

3月20日（金・祝）～22日（日）にかけてプラチナ「森の学校・きくち」を開校します。今回で10回目を迎えるこの事業は、本市の次世代を担う中学生を対象に、森林に囲まれた自然の中で、生きる力と未来のリーダーとしての素養を育む機会を提供するものです。普段では直に接することができないような「日本、世界をリードし活躍されている講師陣による講義」と「現在から未来へ向かい、多様な解を考えてみようをテーマに行うワークショップ」の2つを柱とした研修です。

- 日 時 3月20日（金・祝）～3月22日（日）
- 場 所 1日目 中央公民館大研修室、菊池溪谷ビジターセンター
2日目 中央公民館大研修室、隈府まちなかフィールドワーク
3日目 中央公民館大研修室
- 対 象 市内中学生 34人、高校生・高専生ボランティアスタッフ 12人
- 内 容 講義、ワークショップ、フィールドワーク、発表
- 講 師 （プログラム順）

えがしら	みのる	江頭 実 氏（菊池市長）
きくち	やすのり	菊池 康紀 氏（東京大学 未来ビジョン研究センター教授）全体監修
よこやま	ゆうすけ	横山 祐典 氏（東京大学 大気海洋研究所教授）
やまさき	としひこ	山崎 俊彦 氏（東京大学 大学院情報理工学系研究科教授）
ますだ	しゅんたろう	増田 俊太郎 氏（東京大学 大学院情報理工学系研究科山崎研究室）
たなか	なおと	田中 尚人 氏（熊本大学 大学院先端科学研究部土木建築学専攻准教授）
- 主 催 菊池市教育委員会
- 協 力 （一社）プラチナ構想ネットワーク、東京大学



市長記者会見資料

社会体育課

コッコファームプレゼンツ 2026 きくち桜マラソン大会

令和8年3月22日（日）にコッコファームプレゼンツ 2026 きくち桜マラソン大会を開催します。

昨年度は、雨天の中での開催になりましたが、約1300名のランナーが参加されました。

本大会は、1956年に第1回が始まり、今回が第71回目となる歴史ある市民マラソン大会で、開催種目がハーフ、10キロ、5キロ、2キロの4コースです。

なお、ゴールの後は、参加賞である食事券や温泉券で、同日会場内で開催される「マルシェ」で昼食を取っていただき、美肌の湯と言われる菊池温泉で心身を癒し、菊池一族ゆかりの地を堪能していただきたいと思います。

- 期 日 令和8年3月22日（日）
- 会 場 菊池市ふるさと創生市民広場
- 種 目 ハーフ、10キロ、5キロ、2キロ
- 参加料 一般（18歳以上） 4,800円、小中学生 2,000円
- 申込締切 令和8年2月17日（火）
- 主 催 菊池市・菊池市教育委員会



市長記者会見資料

観光振興課

菊池さくらまつり

3月22日（日）と3月29日（日）に「菊池さくらまつり」と題し、菊池市ふるさと創生市民広場にて様々なイベントを開催します。

【きくち桜マラソンマルシェ】

きくち桜マラソンの開催時期に合わせ、市民広場でマルシェを開催します。
熊本県内や菊池市内から約25店舗の屋台が集結します。

- 期日 令和8年3月22日（日）
- 場所 菊池市ふるさと創生市民広場

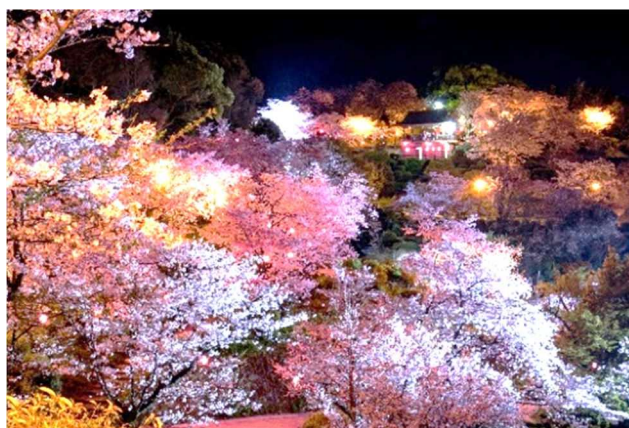
【きくちさくらマルシェ】

春の訪れと桜の開花時期にあわせて、菊池市の飲食店を中心に県内から約40店舗が集まる「きくちさくらマルシェ」や「芦北鉄砲隊演舞」などのイベントを開催します。

また、「占いコーナー」や「ゆるキャラの登場」、「和茶店」や「クマモト古着キャラバン」など子供から大人まで楽しめるイベントも実施します。

- 期日 令和8年3月29日（日）
- 場所 菊池市ふるさと創生市民広場

- 主催 菊池さくらまつり実行委員会
（詳細は菊池さくらまつり実行委員会 TEL：080-9106-7416 までお尋ねください）



市長記者会見資料

農林整備課

「西部の森きくち」第17回植樹祭

本市と西部電気工業(株)（福岡市）は、平成22年から企業・法人の協働の森づくりとして「西部の森きくち」協定を締結しており、今回で17回目の植樹祭を行います。本協定は森づくり活動を通じて社会貢献や地域社会との交流を図ることで、水源かん養、地球温暖化防止などの森林の多面的機能に寄与することを目的としており、毎年4月に植樹と10月に下刈り作業を実施しています。

例年、九州管内の西部電気工業(株)のグループ社員など250名以上の方々が参加されています。

■開催日 令和8年4月11日（土） 午前10時50分～

■場 所 「四季の里旭志」北側山林 「西部の森きくち」（菊池市旭志麓字赤崩地内）

■内 容 ヤマザクラやヤマモミジ等の広葉樹の植樹

■詳 細 午前10時50分 開会
午前11時10分 植樹開始
午後0時10分頃 植樹終了
午後0時10分以降 昼食・木工教室（場所：四季の里イベント広場）

■主 催 西部電気工業(株)



市長記者会見資料

観光振興課

菊池溪谷 山開き式典

例年多くの観光客が訪れている菊池溪谷で、春の観光シーズンの幕開けとなる「山開き式典」を以下のとおり開催します。

式典では安全祈願の神事その他、テープカットを行います。

■開催日 令和8年4月17日（金） 午前10時～

■場 所 菊池溪谷展望所（菊池溪谷入口から約150m）

■主 催 菊池溪谷を美しくする保護管理協議会（会長 江頭 実）

■その他 駐車場は第1駐車場（溪谷入口より200m 菊池市寄り）をご利用ください。

